

● スイッチ設定について

周波数切り替えモード

0 : OFF

1 : 超音波 (13.5KHz ~ 19.5KHz) : ネズミ、犬、キツネ、テンなど

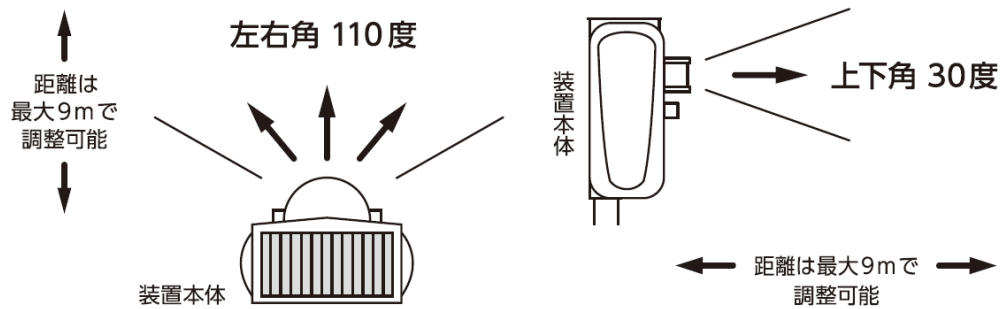
2 : 超音波 (19.5KHz ~ 24.5KHz) : 猫、アライグマ、アナグマ、ハクビシンなど

3 : 超音波 (24.5KHz ~ 45.5KHz) : コウモリ、カラス、鳥類など

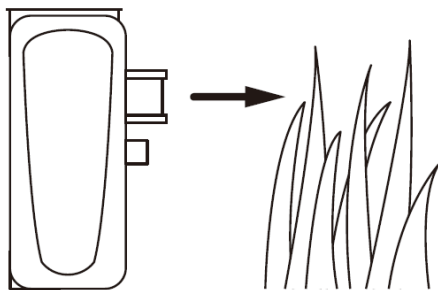
4 : フラッシュとアラーム : アライグマ、テン、イノシシなど

5 : フラッシュと超音波 : ライトの点滅とモード 1 から 3 を移行しながら
超音波を発生します。

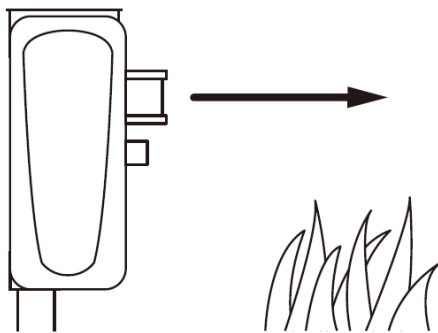
● 赤外線の作動範囲



● 設置のポイント



草などの障害物が製品の前にあるとセンサーが反応し動作してしまいます。草を刈るか、センサー切り替えスイッチで距離や製品の向き、高さを変えて調整してください。



草などの障害物を取り除くか杭をご自身で継ぎ足し、高い位置に設置してください。障害物が無く見渡しの良い場所ですと、害獣の動作を感知しやすくなります。誤動作が少なくなり充電電池の消耗が減り長持ちします。

ソーラーパネルでの充電について

- ソーラーパネルで充電するため、必ず日光の当たる場所に設置してください。
- 工場出荷時は充電が十分でないため、充電完了するまでは本来の性能を発揮しません。スイッチを「ON」にして、十分に充電を行ってからご使用ください。充電完了までは直射日光にあてて約16時間かかります。(1日の日照時間を8時間とすると2日が目安) または付属のUSBコードと市販の携帯充電アダプターで充電を行ってください (充電完了まで約5時間) 使用状況によりますが約8時間作動できます。
- 雨天や曇り、冬場など日照時間が短い場合は動作時間が短くなったり、動作しなくなることがあります。これは充電不足によるものです。晴れた日が続くと動作します。
- 充電が十分にもかかわらず動作時間が短い場合は、充電池やソーラーパネルの寿命が考えられます。通常、充電池は充電回数で約500回が交換の目安です。ソーラーパネルは修理交換ができませんので、新しい商品をお買い求めください。

使用上の注意

- 本品は害獣からの畑や庭の被害軽減や、犬や猫の糞尿被害を軽減するための物です。この用途以外には絶対に使用しないでください。
- 風や振動などで外れないようしっかり固定してください。特にベランダ等でご使用される時は、本品が落下して人や物に当たったりしないよう十分ご注意ください。
- アラーム音によりご近所や周りの方に迷惑にならないよう、十分ご配慮の上、設置、ご使用ください。
- 本品は害獣からの被害を防止することを保証するものではありません。動物の個体差等により効果がない場合があります。

型番	GH-501			使用電池	単3形ニッケル水素充電池 1.2V 3本	
消費電力	待機時 0.3mAh 動作時 35mAh					
音波周波数	13.5kHz ~ 45.5kHz					
有効範囲	左右 110度	上下 30度	有効距離	最大9m		
本体寸法(約)	(幅)110×(奥行)78×(高さ)367mm					
付属品	単3形ニッケル水素充電池 1.2V800mAh 3本 設置用杭1セット 充電用 USB ケーブル 1本					